



2025年6月

絵本の読み聞かせを大切にしています

新高幼稚園の絵本室は、令和3年度に創立50周年記念事業として、新高地域の皆様、本園歴代PTA のご支援・ご協力のもと、整備されました。幼児が選びやすいような高さの本棚、読みたい本をその場で読めるテーブルやイス、園児はもちろん、遊びに来た乳幼児も過ごせるようマットが敷かれた空間など、ゆったりと絵本に親しめるような空間になっています。物語や昔話、シリーズもの、季節の自然に関するもの、迷路などの遊びの本、図鑑などさまざまな種類の本があります。幼稚園では、この恵まれた環境を「大阪市子ども読書活動推進計画」に基づく、「すべての子どもが生き生きと読書を楽しむための取組の実施」に生かしています。園児への週末の絵本貸し出しに加え、「子どもが読んでほしい本と、保護者が子どもに読み聞かせたい本」を1冊ずつ貸し出す『ふれあい絵本貸し出し』を月1回行っています。これまで、保護者の方から「読んであげても子どもが聞こうとしない」「なかなか読み聞かせの時間をつくれない」などのご意見がありました。そこで、今年度からは、保護者の方にも読み聞かせの楽しさを味わっていただきたい、そして、読み聞かせを楽しむ幼児の表情も見ていただきたいという願いを込めて、教職員の誰かが読み聞かせをする『おはなしタイム』(誰が読むかは当日のお楽しみ)を行っています。絵本の読み聞かせには、「物語を通して創造力を育む」「登場人物の気持ちを想像して心が揺さぶられ感情が豊かになる」「夢中になることで集中力が高まる」「様々な言葉を知り、語彙力が高まる」「好奇心や探究心を刺激する」「親子のコミュニケーション」などの効果があると言われます。幼児期に絵本が好きになることは、生涯にわたる読書習慣や学びへの意欲にもつながります。読み聞かせるときには、「読み聞かせる方が事前に下読みをして、内容の楽しさを知っておく」「子どもが途中で質問をしてきたときにも、本の内容への集中力が途切れないう、できるだけ止めずに、後から一緒に見返す」「子どもに絵本が見えるように読む」などがポイントとなります。

地域の未就園児のお子さまにも「にいたかランド」開催時に絵本室を開放しています。お膝の上で読み聞かせをしてみませんか?

詳しくは、大阪市立新高幼稚園ホームページでご案内しますので、ご覧ください。



幼稚園見学・途中入園の手続きは随時受け付けています！

大阪市立新高幼稚園 淀川区新高 1-15-67 電話 06-6391-0404

地域の皆様、回覧にご協力いただきましてありがとうございます。